

第54回 高岡地区中学校総合選手権大会 柔道競技実施要項

- 1 期 日 令和元年6月15日(土) 午前9時開会 男女団体戦
令和元年6月16日(日) 午前9時開会 男女個人戦

2 日 程

15日(土)		16日(日)	
7:40~8:30	計量・服装検査	7:30~	開場
8:40~9:00	審判監督会議	8:30~8:45	審判監督打ち合わせ
9:00	開会式	9:00	競技開始(個人)
9:20	競技開始(団体)	12:00	競技終了
12:20	終了	12:10	閉会式
12:30~	団体戦表彰式		(個人戦表彰式含む)

- 3 会 場 県営高岡武道館 住所 高岡市関町7-2
TEL 0766-24-1438 ※両日とも7時30分に開館

4 実施内容

(1) 団体戦(15日(土))

- ①団体戦のチームは、1校単位で編成したチームとする。
- ②男子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。
- ③女子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。

(2) 個人戦(16日(日))

- ・個人戦は男女とも8階級とし、体重区分は次の通りとする。

①男子	50kg級(50kg以下)	55kg級(50kg超~55kg以下)
	60kg級(55kg超~60kg以下)	66kg級(60kg超~66kg以下)
	73kg級(66kg超~73kg以下)	81kg級(73kg超~81kg以下)
	90kg級(81kg超~90kg以下)	90kg超級(90kg超)
②女子	40kg級(40kg以下)	44kg級(40kg超~44kg以下)
	48kg級(44kg超~48kg以下)	52kg級(48kg超~52kg以下)
	57kg級(52kg超~57kg以下)	63kg級(57kg超~63kg以下)
	70kg級(63kg超~70kg以下)	70kg超級(70kg超)

5 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定(2018年施行の新ルール)及び国内における「少年大会特別規定」による。
- (2) 細部における同審判規定運用上の申し合わせ事項は、全国中学校柔道大会の申し合わせ事項に準じて実施する。
- (3) (公財) 講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。
- (4) 柔道衣は白色とする。

6 競技方法

(1) 団体戦

- ①男女とも、チーム数に応じて複数の組に分け、各組でリーグ方式を行い、各組の上位2チームによって決勝トーナメント方式を行う。
※女子のチーム数が少ない場合は、組分けせず、リーグ方式により順位を決定する。
- ②男子は第3シード決定戦を決勝戦に先立って行う。
- ③男子は1チーム5人制、女子は1チーム3人制により試合を行う。
- ④チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても、同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。

- ⑤ 試合時間は3分間とし、代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
- ⑥ 勝敗の判定基準は、「一本」「技有」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。
- ⑦ 優劣の成り立ちは以下の通りとする。

「一本」＝「反則勝ち」>「技有」>「僅差」

- ⑧ リーグ方式では、チーム間の内容が同等の場合は引き分けとする。また、リーグ方式の順位は次の方法によって決定する。
 - ア、チーム間における勝ち・引き分け・負けの率による。
 - イ、アにおいて同等の場合は、勝ち数の合計による。
 - ウ、イにおいて同等の場合は、勝ちの内容により決定する。
 - エ、ウにおいて同等の場合は、負け数の合計による。
 - オ、エにおいて同等の場合は、負けの内容により決定する。
 - カ、オにおいて同等の場合は、1名による代表戦を1回行い、決勝トーナメント方式への出場チームを決定する。(3校同等の場合は、代表者3名によるリーグ方式を行う。)
- ⑨ トーナメント方式の勝敗は、次の方法によって決定する。
 - ア、チーム間における勝ち数による。
 - イ、アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
 - ウ、イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。
- ⑩ 代表戦は任意の選手とし、判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差が無い場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。

代表戦の選手は任意で選ばれた者とする。

(2) 個人戦

- ① 男女とも、トーナメント方式で行う。
- ※各階級の参加者数が少ない場合は、リーグ方式で行う場合がある。その場合は、地区及び市主任で協議し、決定する。
- ② 男子は、各階級とも市代表4名+学校代表2名の参加とし、女子はオープン参加とする。
- ③ 試合時間は3分間とし、延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
- ④ 勝敗の判定基準は、「一本」「技有」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。

7 表彰

- ・表彰は、団体、個人とも3位まで行う。

8 申し込み

- ・参加申込書は、**5月28日(火)**まで芳野中学校に送る。
- 申込先 高岡市立芳野中学校 竹嶋 和裕 宛
〒933-0871 高岡市駅南2-5-1
TEL 0766-23-0718 FAX 0766-23-0606
E-mail takeshima-kazuhiro@tym.ed.jp
※メール、FAX可、ただし**職印のある正式文書は抽選当日まで届くようにする。**

9 その他

(1) 計量・柔道衣点検

- ① 計量は原則、男子は上半身裸・ズボン着用で、女子は上半身Tシャツ・ズボン着用で行う。
- ② 計量は、個人戦に関して過不足の場合、時間内なら何度受けてもよい。ただし、団体戦出場者は、1回目の記録を団体における計量結果とする。
- ※団体戦・個人戦ともに6月15日(土)に計量する。
- ③ 団体戦の計量及び柔道衣検査は学校単位で受ける。
- ④ 柔道衣点検はパスするまで何度受けてもよい。
- ⑤ (公財)全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(新規格の赤色のマーキングのもの『上衣・下穿き・帯』)の着用を義務づけない。
- ※ただし、県選手権大会より上位大会については着用を義務づけるものとする。

※県選手権大会では白帯に関してのみ新規格の認証を受けたものでなくても良い。

⑥女子は、上衣の下に白色又は白に近い色の半袖で無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。

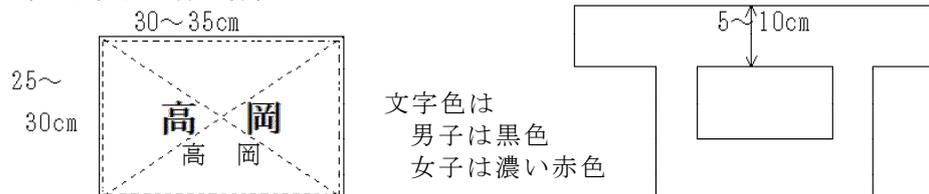
※Tシャツのマーキングについては、(公財)全日本柔道連盟が定める規程(平成25年4月1日より施行)に準ずる。

⑦柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーター等を着用し受けること。

⑧胸マーキング等について、道場名等は不可とする。

⑨柔道衣に必ずゼッケン(学校名・名字入り)を周囲と対角線を強い糸で縫い着けて出場すること。なお、規格等については、以下の通りとする。

[ゼッケンの付け方]



(2) 安全面の考慮事項

①中学校入学後に柔道を始めた1年生は、4~7の4ヶ月間は試合に出場させないこと。ただし、スポーツ少年団等で経験がある1年生は、体力・技能・試合経験・実績等を見極めて判断すること。

②脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。

・大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

・大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは、不可とする。なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。

(3) その他

①県選手権大会への出場について

・団体は男子が上位4校、女子が上位2校が出場できる。

・個人は男女とも各階級上位4名が出場できる。

②コーチ(外部指導者)は当該校の校長が認め、所定の様式で県中体連に届出された者であること。

③引率・監督・コーチは審判員に準じた服装をすること。

④県中学校選手権大会相撲競技への出場を希望する生徒は、本大会への出場を辞退すること。(エントリーはできる。)

※県選手権大会は複数の競技に出場できないため。

⑤組合せ抽選会は**5月29日(水)午後6時30分より芳野中学校で行う。**

なお、**各市主任は市の大会結果を5月27日(月)までに地区主任へメールで送る。**

⑥県選手権大会に出場が決定した学校は、エントリーする者**一人700円の参加料**を大会終了後に納付する。

◎ 救急病院

高岡市急患医療センター 高岡市本丸町7番1号 TEL0766-25-7110